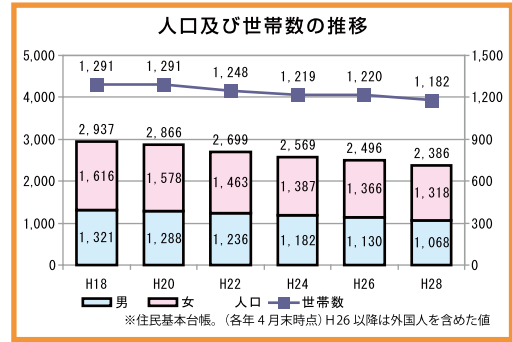


本浦地区

『地区住民の連帯意識を高め、住民相互の交流と親睦を図り、豊かで住みよいまち』



計画期間：平成 25 年度～平成 29 年度

現況と課題

◆市街地に接した海沿いに位置し、串木野漁港を有することから漁業関係者が多く住んでいます。また、市街地に近いので、利便性が高く住みやすい地区です。相撲甚句やさのさ節などの伝統文化を継承しています。◆人口、世帯数は年々減少傾向にあり、少子高齢化が進んでいます。また、転入者の公民館への加入が少ないことが課題としてあります。◆買い物については、地区内の商店が少しずつなくなり、不便を感じる高齢者も増えてきているため、今後大きな課題になると考えています。◆防災・防犯については、今一番力を入れており、各公民館で自主防災組織を立ち上げ、避難訓練も実施しています。◆高齢者への対策では、ころばん体操を10公民館で実施しており、月1回ころばん体操の後にお茶会も開き、参加者も増えてきています。引きこもりがちな高齢者の方へも参加の呼びかけを行い、そのような方々が参加するようになり良い傾向にあります。◆子供会活動ができない所があるため、地区の合同子ども会活動の充実に取り組んでいます、工作や夏休みには学習会を実施しています。また、「ふるさと塾」についても、将来的には実施したいと考えています。◆交流センターができ3年になりますが、年々、利用者が増えています。公民館として館を持たない4公民館も積極的に利用しています。◆環境整備では、地区内に県道の整備や環境保全の必要な箇所があるため、必要な措置について行政へ要望し、地区としても安心・安全で住みやすいまちづくりを目指しています。

基本的方向

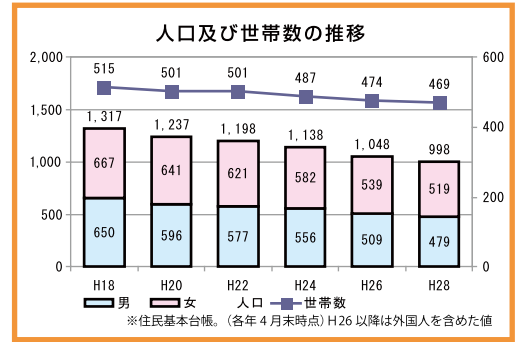
- I. 老いも若きも健康でいきいきしたまち
- II. 地区文化の伝承と創造による活力あるまち
- III. 安心・安全で住みやすいまち

主要施策

- I. 地区子供会の結成及び活動の推進、綱引き大会への参加、乳幼児を持つ母親学級の推進、健康づくり教室、挨拶運動、高齢者クラブへの加入促進及び活動支援、囲碁・将棋などの教室、健やか高齢者の集い、パークゴルフ大会の実施、健康づくり教室、郷土料理教室、男性料理教室、高齢者手づくり給食会、女性料理教室、健康づくり教室、ヨガ・ストレッチ等のセミナー、各種検診の受診率アップ活動、本浦地区運動会、グラウンドゴルフ大会、ぶらり本浦
- II. 伝統料理教室、伝統芸能さのさ踊り教室、昔の遊び・おもちゃ作り、相撲甚句教室、六月灯の支援、漁業のまちを活かしたイベントの開催、五反田川の干潟を活かしたイベントの開催、長崎鼻からえびすヶ丘公園までの再開発、ふれあいの集い
- III. 子どもの見守り活動、子どもの交通安全教室、高齢者の見守り活動、高齢者の交通安全教室、消費者生活相談教室、買い物難民対策、空き家対策、空き地対策、自主防災組織の充実、防災訓練の実施、地域ぐるみの防犯活動、地区内一斉清掃、防犯灯やカーブミラーの設置、道路整備（悪路整備・側溝の蓋）、排水対策

野平地区

『みんなが手をつなぎ「守る」「育てる」「支える」ゆとりある住み良いまち』



計画期間：平成25年度～平成29年度

現況と課題

◆市街地と農村部・林間部の間に位置し、石油地下備蓄基地、B & G海洋センターの体育館、工業団地などがあり、野元の虎とりやガウंगाウン祭りなどの伝統芸能が伝わる地区です。◆平成18年以降は、世帯数及び人口は減少傾向となっており、高齢化が進み若者が少なくなっている状況です。◆まちづくりの拠点となる地区交流センターがなく、約7割が設置を望んでいるため、早期の建設促進に取り組んでいく必要があります。◆今後は、地区の防災計画を策定し、避難方法、避難場所の周知や防災講話を開催し防災意識の啓発など防災対策の充実が必要と考えています。◆ともしび活動やサロンなど高齢者に対する活動は公民館単位で活動しています。元気な方の多くは、グラウンドゴルフ等に参加しているため、ころばん体操は状況を見ながら実施していく予定です。今後、交流センターが出来れば、地区全体での活動も検討して行く必要があります。◆空き家や空き地、荒廃農地、河川等は、必要な措置について行政へ要望するとともに、地区の防災や防犯及び景観の保全のため、地区と行政が一体となった対策に取り組む必要があります。◆伝統的な郷土芸能や自治公民館の行事等については、保存・継承の担い手が少なくなっているため、小・中学校と連携した活動や芸能を発表する場を創出するなど、地区全体で保存・継承に取り組む必要があります。

基本的方向

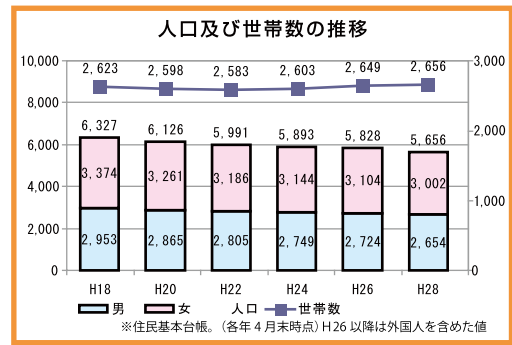
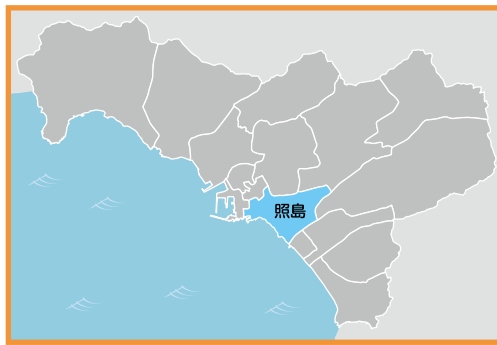
- I. 災害に強く、犯罪や事故のない安全・安心なまちづくり
- II. 子育てしやすく、子どもたちが明るく育つまちづくり
- III. 高齢者や障がい者（児）が安心して暮らせる健康と福祉のまちづくり
- IV. 自然を大切に、ゆとりのある生活環境のまちづくり
- V. みんなが参加し、地域が支え合う交流の活発なまちづくり

主要施策

- I. 河川浚せつの促進、防災計画の策定、住宅用火災報知機の設置促進、自主防災組織の整備、避難訓練の実施、年末夜警活動の充実、声かけ運動の推進、交通危険個所の点検及び要望、交通安全指導見守り隊の検討
- II. 乳幼児母親学級の開設、放課後児童クラブの設置の検討
- III. 異年齢間の交流促進、ともしび活動との連携、お茶サロン（しゃべいもんそ会）の設置、生涯学習講座の開設、野平地区歩こう会の実施、地区グラウンドゴルフ大会の実施
- IV. 野平地区区画整理事業の促進、生活道路等危険個所改修事業の推進、五反田川架橋建設の促進、いきいきバスの運行促進、花いっぱい運動の推進、「地区一斉清掃の日」の制定、空き家、空き地の管理促進、不法投棄パトロールの実施
- V. 広報紙発行事業の実施（機関紙等による広報活動）、地区交流センター建設の促進、元気なまちづくりウォーキング大会関連事業、地区住民の融和（親睦）活動等の検討、夏祭りの実施、鬼火焚きの実施、自治公民館未加入者加入促進、自治公民館活動の支援、定住促進対策事業、棒踊りの保存と継承、野元の虎とりの保存と継承、ガウंगाウン祭りの保存と継承

照島地区

『相互の交流と親睦を図り、豊かで住みよいまちづくり』



計画期間：平成27年度～平成31年度

現況と課題

◆市の国道3号線沿いを中心とし、照島海岸など風光明媚な海岸線を有し、神村学園前駅があり交通の便が良い地区です。世帯数としては微増、人口は減少傾向にあり周辺部では高齢化が進んでいますが、近年、転入者、新築世帯が増え入込者が多くなっています。◆地区住民の約8割の方が概ね住みやすいとしています。◆駅周辺、前床の開発、尻塞川の環境について住民の関心事となっています。◆安心・安全で住みやすいまちの取組については、公民館で行うこと、まちづくり協議会で行うことのすみ分けなどが課題となっており、今後委員会を立ち上げて進める必要があると考えています。◆美しい自然を守り、文化の伝承による活力あるまちについては、照島イルミネーション、なぎさ公園夏祭りを実施しています。◆防犯対策では、防犯灯の設置場所や設置後の維持費の問題、段差のある歩道でも暗い箇所があること等が課題となっています。◆環境整備については、尻塞川の背後に住宅地、商業施設が増えた関係で流れ込む生活排水が増えたため、その排水対策が継続した課題としてあります。◆神村学園の留学生も多く居住されており、地域住民と交流する機会を設けるなど、育った生活環境や文化が異なる外国人との触れ合いや、関わり方が課題となっています。◆ころばん体操については、モデル地区として市内で最初に取り組んだ経緯もあり、現在も好評で、参加者は毎週楽しみにされています。

基本的方向

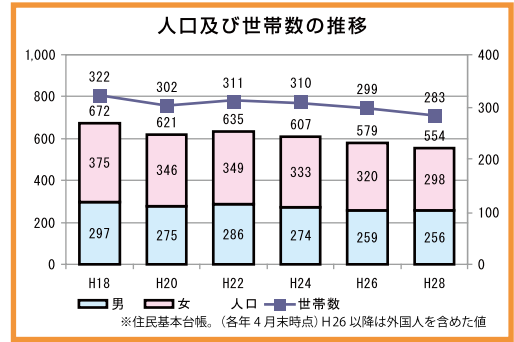
- I. 安心・安全で住みやすいまち
- II. 老いも若きも健康でいきいきしたまち
- III. 美しい自然を守り、文化の伝承による活力あるまちづくり

主要施策

- I. 道路整備、側溝の蓋板の整備促進、神村学園前駅周辺の整備促進、公園整備、交通安全啓発活動推進、区域内速度制限等交通安全の促進、婦人防火クラブの推進、挨拶運動の推進、空地空家対策、防災点検・避難訓練等の実施、防犯灯・カーブミラーの整備促進
- II. ともしびグループ活動の推進、サロン開設、高齢者の買い物・ゴミ捨ての支援、高齢者クラブへの加入促進、敬老会支援交付金事業、子どもの見守り活動、中高生を持つ母親セミナー推進、乳幼児を持つ母親学級など子育て支援の推進、パークゴルフ大会、グラウンドゴルフ大会、歩こう会、照島地区小中学生球技大会、ウォーキング大会、凧揚げ大会、婦人学級推進、『青少年育成の日』推進レクリエーション大会、いちき串木野市子ども大会、鹿児島地区子ども大会、休耕地の活用（野菜のブランド化など）
- III. 尻塞川の排水対策、ゴミ拾いコンテスト、海岸清掃、犬猫のフン対策、照島イルミネーション、なぎさ公園夏祭り、美しい海を生かした釣り大会・マリンスポーツ等の実施、天狗どんの伝承

旭地区

『安心して暮らせるまち』・『住んでよかったと誇れるまち』



計画期間：平成25年度～平成29年度

現況と課題

◆市の北東部、周辺を山に囲まれ、盆地性の気候で冬場は寒さが厳しい地域です。人口、世帯数共に平成18年以降は減少傾向となっており、少子高齢化に伴い高齢者世帯が増えてきています。◆江戸時代から金の採掘に係わった人達の安全と繁栄を祈願して建立された山之神社は、歳旦祭や六月灯が行われ、与謝野晶子の歌碑もあり、まちおこしの起点として地域で支えています。◆地域の絆を高めるために交流センター内に交流サロンを設置し、設備の充実や参加者の増加に取り組んでいます。今後は、交流センター内に販売所を設置するなど、事業収入を得る取組も必要と考えています。◆青パト隊による地区内の巡回や高齢者の見守り、生活道路の整備、道路、危険箇所等の見廻り活動など、安心して暮らせるまちづくりに積極的に取り組んでいます。◆生活支援に伴う車の導入については、市、社会福祉協議会、まちづくり協議会が一体となり検討が必要と感じています。また、買い物や通院、市役所に行くなど、地区で多目的に利用できる使い勝手の良い形が望ましいと考えています。◆認定こども園ができ、今後は、園と地域との交流を図る必要があります。一方、小学校の放課後の子ども預かりなどの充実が必要と考えています。また、子どもの遊び場がないので家族で遊べる遊具のある公園の整備が求められています。◆地区内には多くの史跡、文化財があり、地域資源の掘り起しに取り組んでいます。

基本的方向

- I. 高齢者や子ども、身体の不自由な人を大切にするまちづくり
- II. 防犯、防災（台風、豪雨、地震）体制の充実したまちづくり
- III. 地域に暮らす人々の絆を高めるまちづくり
- IV. 子どもたちの明るい声が響くまちづくり
- V. 歴史と文化を活かした生涯学習が充実したまちづくり

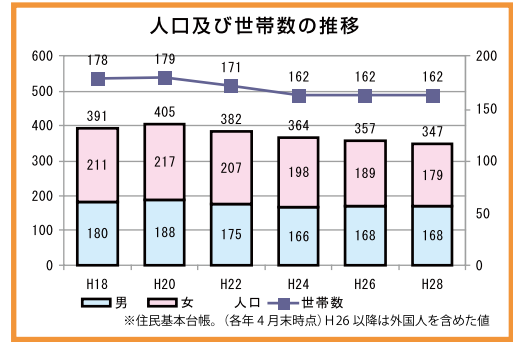
主要施策

- I. 交流サロンの設置、生活物品の直販店等の設置・誘致、生活支援隊の結成・活動、生活支援に伴う車の導入、旭ネットワーク互助事業
- II. 地域環境の整備、災害時要援護者支援体制の整備、地域支援（見守り）マップ作成、高齢者等見回り事業、危険箇所のマッピング（可視化）、河川の整備
- III. 旭地区運動会の開催、地区スポーツ大会の開催、六月灯・子ども神輿、地区卒業生を送る会
- IV. 運動公園の整備、子ども預かり体制の整備・充実、青パト隊の設置、通学路の整備（ガードレール）、横断歩道の設置、地域内生活道路の整備、空き地・空き家の利用促進
- V. 伝統芸能・歴史文化の伝承、生涯学習への取組、機関紙等による広報活動



荒川地区

『若者が定着し、高齢者や子どもが安心して暮らせる地区民が一体となった荒川のまちづくり』



計画期間：平成 26 年度～平成 30 年度

現況と課題

◆市の北西部に位置する農村地域で、荒川川流域に広がる水田は、夏はホタル、冬は田んぼゴルフを行うなど地域外との交流にも努めています。◆人口は市営住宅が出来たことにより人口減少は鈍化していましたが、平成 18 年以降では、人口は減少傾向、世帯数もゆるやかに減少しており、高齢者世帯が増えている状況にあります。◆少子化対策が重要な課題となっていますが、農業振興地域のため住宅を作れる土地に制限があるため、公営住宅等の建設による対策が求められています。◆耕作放棄地が増えており、次の耕作者を地元で探すことが困難になってきています。今後も農地の耕作をやめる人の増加が予想され、その受け皿づくりが課題となっています。地区外の耕作希望者の情報提供などが求められています。◆高齢者の対策については、今後、交流センターの利活用も含め、ころばん体操や交流サロンといった高齢者の交流の場の充実が必要となってくるため、実施に向けた情報収集に取り組む必要があります。◆「ホタルでナイト」の草払いなどの美化活動は、地域住民への声掛けを工夫するなどし、地区全体の意識向上に努めながら、毎年住民協働で実施しています。◆子ども達の支援の充実については、住民へ子どもへの声掛けをお願いしていますが、協議会として活動できていない状況です。今後は、子ども 110 番のような、子どもを見守る取組が出来ないかと模索しています。◆防災組織の充実、災害時における要援護者の支援体制の整備等を図ることが、継続した課題となっています。災害時に最低限地区として持つべき情報やノウハウについて検討し実効性のある防災対策の確立が必要と考えています。

基本的方向

- I. 安心・安全なまちづくりに努める
- II. 少子・高齢者対策を進める
- III. 自然を大事にした産業活性化に努める
- IV. 地区民が一体となった活動に努める

主要施策

- I. 放課後子どもクラブの支援体制の充実、集団登下校の見守り体制の強化、交通安全指導、有線放送・テレビ線の支障木払いの実施、防災組織の充実
- II. 交通弱者対策、定住者促進、高齢者対策、交流サロンの開設
- III. イベント等活性化事業（対外型）、水と親しむ公園の設置、地域資源（史跡）の見直し、ホタルを楽しめる環境の整備、減農薬栽培による農産物づくり、農業経営基盤の整備
- IV. 環境美化活動、住民参加型イベントの実施・参加、地域情報の共有